

NI-Youth の BBQ 交流会が開かれました 「言葉の垣根を越える」大切な経験

小口 雄大(NI-Youth)

7月11日(土)、県立幕張海浜公園バーベキューガーデンで NI-Youth 主催のバーベキュー（以下 BBQ）イベントが行われました。当日は前日までの雨が嘘のように恵まれた天候で、BBQ 開始前から参加者の皆さんは汗だくになっていました。そんな暑さの中、なんと 21 人の NI-Youth 以外の参加者がこのイベントに参加してくださいました。我々 NI-Youth のスタッフ 15 人もその人数の多さに改めて驚かされました。

BBQ 開始前から皆さんお互いに声を掛け合って、あっという間に打ち解けていました。実は、当初企画していた参加者同士の緊張を解きほぐすためのアイスブレイクは、この BBQ 前の交流の時間に行う予定だったのですが、結局は行いませんでした。参加者同士の積極的な交流と気遣いによって、初めからイベントの雰囲気を作り上げることが出来たように感じたからです。NI-Youth のスタッフも参加者同士の仲介役として、そして参加者として積極的に交流を楽しんでいたようです。

BBQ が始まってからも、席を自由に移動しながらたくさんの方が交流を楽しんでいました。皆さん夏の暑さに負けることなくもりもりと食べていました。途中食材がなくなるのではないかとスタッフも焦るほどで、BBQ そのものも大成功という結果になりました。

しかし、それ以上にこの場を通じた交流は価値のあるものになったように思います。海外出身の参加者は 10 人。中国、韓国、フランス、アメリカ、オーストラリアなどです。様々な言語が飛び交う中、不思議とコミュニケーションに困ることはなく、言語や文化を超えた人と人との繋がりを感じました。このイベントでの一番大切な経験は、「言葉の垣根を越える」ということだったと思います。

今回のイベントは国際的な交流を広げることがを目的として開催しました。私自身も企画者としてこのようなイベントに参加することは初めてでした。我々 NI-Youth としても新しい経験が多々あり、大変内容の濃いイベントとなりました。

この BBQ を実施するにあたり、準備段階では新しい挑戦の連続でした。中でも参加者の募集に一番手間取り、参加者への連絡や出席の確認などは、BBQ 当日まで頭を悩ませました。今回は応募方法や期間がしっかりと定まらない状態で募集をかけてしまったことが、原因だと考えています。次回以降のイベントではこの失敗を活かし、円滑に参加者の募集をかけたいと思います。

今回のイベントを通して学んだことを活かし、今後の活動がより良いものになるよう努力していきたいです。これからも国や文化の違いを越えて、たくさんの人々と交流できる場を皆さんに提供し続けられればと思います。

強い日差しも
若さで跳ね返
す(右)
終了後、参加
者全員で(下)

